

鋁工業指数 参考資料

(平成27年12月速報)

平成28年1月29日
經濟解析室

URL : <http://www.meti.go.jp/statistics/tyo/iip/result-1.html>

平成27年12月(速報)各指数の状況

生産・出荷・在庫・在庫率指数

月次	生産	出荷	在庫	在庫率
季調済指数	96.5	94.8	112.3	116.0
前月比	▲ 1.4%	▲ 1.7%	0.4%	0.4%
指数水準	H27.8 96.3以来 ①H21.2 76.6 ②H21.3 77.6 ③H21.4 81.0	H25.6 94.5以来 ①H21.2 79.2 ②H21.3 79.7 ③H21.4 80.7	H27.9 113.6以来 I H20.12 119.8 II H21.1 119.5 III H20.11 119.1	H27.8 119.2以来 I H21.2 155.6 II H21.1 150.2 III H21.3 146.3
前月比の動き	2か月連続▲ (H27.11～当月)	2か月連続▲ (H27.11～当月)	2か月連続＋ (H27.11～当月)	2か月連続＋ (H27.11～当月)
前月比幅	H27.5 ▲2.1%以来 ①H23.3 ▲16.5% ②H21.1 ▲8.8% ③H21.2 ▲8.6%	H27.11 ▲2.4%以来 ①H23.3 ▲15.7% ②H21.1 ▲9.5% ③H20.12 ▲7.1%	H27.11 0.4%以来 (超) H27.6 1.5%以来 I H23.5 4.7% II H24.3 2.5% III H22.12,H23.4 2.3%	H27.11 3.1%以来 I H20.11 13.2% II H20.12 9.9% III H21.1 9.8%
前年同月比(原指数)	▲ 1.6%	▲ 2.4%	0.0%	2.9%
前年同月比の動き	2か月ぶり▲ (H27.10以来)	2か月ぶり▲ (H27.10以来)	—	3か月ぶり＋ (H27.9以来)
前年同月比幅	H27.5 ▲3.9%以来 ①H21.2 ▲37.2% ②H21.3 ▲32.7% ③H21.4 ▲30.0%	H27.5 ▲3.2%以来 ①H21.2 ▲36.1% ②H21.3 ▲32.1% ③H21.1 ▲30.9%	—	H27.9 3.6%以来 I H21.2 64.6% II H21.1 54.8% III H21.3 47.9%

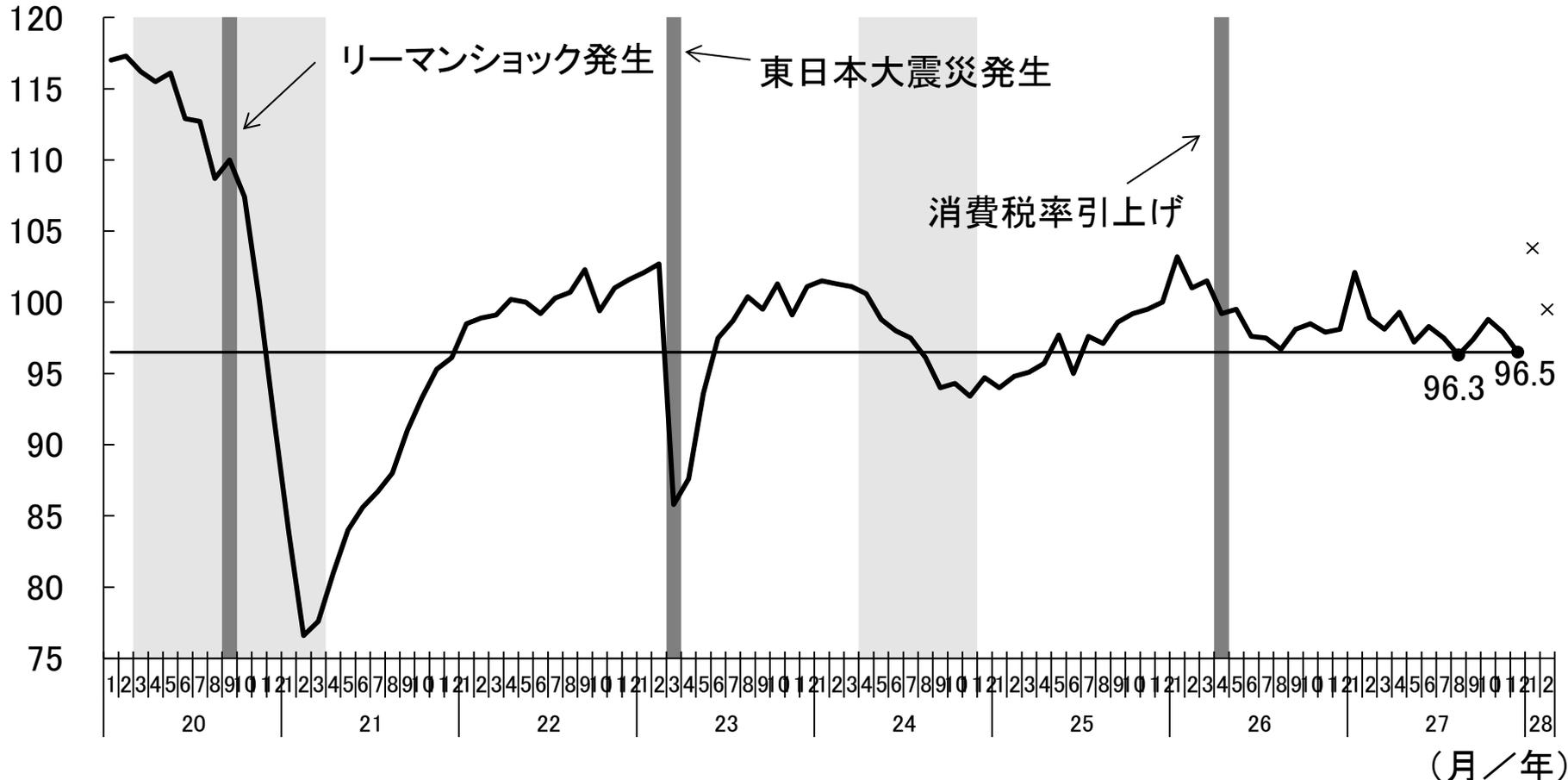
1) ▲はマイナス

2) I～Ⅲは22年基準における最大値から上位3位まで、①～③は最小値から下位3位までの数値

鉱工業生産指数の動向

- 平成27年12月の生産指数は96.5(前月比▲1.4%)と2か月連続の低下。
- 平成27年8月の96.3以来の指数水準。

(22年=100、季節調整済)



- (注) 1. 鉱工業指数(IIP)とは、月々の鉱工業の生産、出荷、在庫等を基準年(現在は平成22年)の12か月平均=100として指数化したもので、事業所の生産活動、製品の需給動向など鉱工業全体の動きを示す代表的な指標。
2. ×は「製造工業生産予測調査」における2か月の前月比の値を鉱工業生産指数にあてはめて計算した予測値。
3. 薄色シャドー部分は景気後退局面。

平成27年12月 「生産は一進一退」

基調判断の推移

- ・平成25年9月～26年3月
「生産は持ち直しの動き」
- ・平成26年4月～5月
「生産は横ばい傾向」
- ・平成26年6月～8月
「生産は弱含み」
- ・平成26年9月～11月
「生産は一進一退」
- ・平成26年12月～平成27年4月
「生産は緩やかな持ち直しの動き」
- ・平成27年5月～7月
「生産は一進一退」
- ・平成27年8月
「生産は弱含み」
- ・平成27年9月～
「生産は一進一退」

鉱工業生産指数

四半期ベース

(平成22年=100、季節調整済)

	指数	前期比 (%)
平成26年 IV期	98.2	0.8
平成27年 I期	99.7	1.5
II期	98.3	▲ 1.4
III期	97.1	▲ 1.2
IV期	97.7	0.6
平成28年 I期	(101.7)	(4.1)

月次(3か月移動平均値)ベース

(平成22年=100、季節調整済)

	指数	前月比 (%)
平成26年 1月	101.4	0.5
2月	101.9	0.5
3月	100.6	▲ 1.3
4月	100.1	▲ 0.5
5月	98.8	▲ 1.3
6月	98.2	▲ 0.6
7月	97.3	▲ 0.9
8月	97.4	0.1
9月	97.8	0.4
10月	98.2	0.4
11月	98.2	0.0
12月	99.4	1.2
平成27年 1月	99.7	0.3
2月	99.7	0.0
3月	98.8	▲ 0.9
4月	98.2	▲ 0.6
5月	98.3	0.1
6月	97.7	▲ 0.6
7月	97.4	▲ 0.3
8月	97.1	▲ 0.3
9月	97.5	0.4
10月	98.0	0.5
11月	97.7	▲ 0.3
12月	(99.4)	(1.7)
平成28年 1月	(99.9)	(0.5)

(注)

上記の平成28年I期の()及び右表の平成27年12月、28年1月の()内の数字は、製造工業生産予測指数の伸び率をそのまま鉱工業生産指数の最新月に適用して、機械的に計算したものである。製造工業生産予測指数は、鉱工業指数の対象のうち一部の企業に対して、今後の生産計画を調査したものの。

鉱工業生産を大きく動かした品目

業種別

		業種・品目名	前月比	寄与率
○ 鉱工業生産を上昇方向へ 引っ張った3業種の中で 上昇への影響度が大きい2品目	1位の業種	窯業・土石製品工業	2.0%	4.3%
	品目	ファインセラミックス ガラス・同製品	6.9% 2.4%	3.4% 2.0%
	2位の業種	情報通信機械工業	1.7%	2.9%
	品目	通信機械 電子計算機	7.1% 2.6%	2.8% 1.9%
	3位の業種	化学工業(除. 医薬品)	0.3%	2.2%
	品目	石油系芳香族 環式中間物	11.7% 5.8%	5.4% 1.9%
○ 鉱工業生産を低下方向へ 引っ張った3業種の中で 低下への影響度が大きい2品目	1位の業種	はん用・生産用・業務用機械工業	▲ 2.9%	▲ 29.1%
	品目	半導体・フラットパネル製造装置 化学機械	▲ 11.3% ▲ 48.4%	▲ 13.0% ▲ 9.3%
	2位の業種	電子部品・デバイス工業	▲ 3.5%	▲ 21.0%
	品目	電子部品 集積回路	▲ 4.4% ▲ 4.3%	▲ 14.1% ▲ 9.0%
	3位の業種	輸送機械工業	▲ 0.9%	▲ 12.3%
	品目	自動車部品 乗用車	▲ 2.3% ▲ 1.1%	▲ 10.7% ▲ 6.0%

寄与率:

生産全体の変動に対して影響を及ぼした、各品目の影響の度合い
全93業種の寄与率を足すと、当月が上昇なら100%、低下なら▲100%になる

※ **業種別** **全体** 内の各品目は、個別品目ではなく、個別品目を統合した分類によるもの。

全体

		品目名	前月比	寄与率
○ 鉱工業生産を上昇方向 に引っ張った3品目	1位	石油系芳香族	11.7%	5.4%
	2位	その他の電気機械	12.1%	3.4%
	3位	ファインセラミックス	6.9%	3.4%
○ 鉱工業生産を低下方向 に引っ張った3品目	1位	電子部品	▲ 4.4%	▲ 14.1%
	2位	半導体・フラットパネル製造装置	▲ 11.3%	▲ 13.0%
	3位	自動車部品	▲ 2.3%	▲ 10.7%

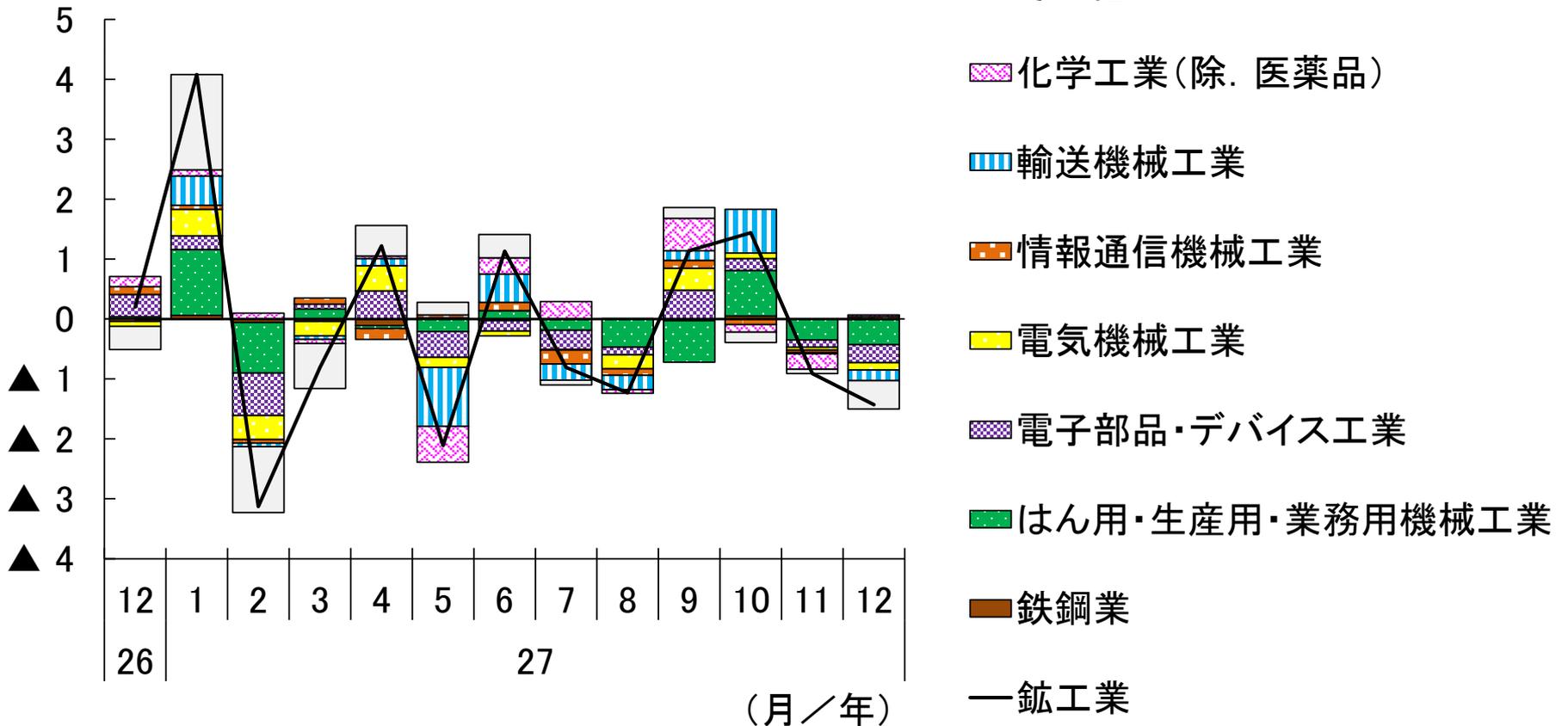
財別(=用途別)

	解説	品目名	前月比	寄与率
非耐久 消費財	食料品や衣料品など 家計で購入される製品	非耐久消費財	0.2%	1.9%
		モイスチャークリーム	30.8%	6.2%
		クレンジングクリーム	10.6%	1.5%
建設財	鉄骨やセメントなど 建設投資に向けられる製品	建設財	▲ 1.9%	▲ 7.7%
		アルミニウムエクステリア	▲ 5.8%	▲ 1.1%
		エレベータ	▲ 9.8%	▲ 0.8%
耐久 消費財	テレビや電気冷蔵庫など 家計で購入される製品	耐久消費財	▲ 1.2%	▲ 8.5%
		カメラ用交換レンズ	▲ 16.3%	▲ 3.2%
		セパレート形エアコン	▲ 5.1%	▲ 3.0%
資本財	クレーンや金属工作機械など 設備投資に向けられる製品	資本財(除. 輸送機械)	▲ 2.9%	▲ 30.8%
		開閉制御装置	▲ 16.3%	▲ 11.2%
		反応用機器	▲ 67.1%	▲ 8.1%
生産財	原材料として投入される製品	生産財	▲ 1.0%	▲ 36.1%
		モス型半導体集積回路(CCD)	▲ 20.9%	▲ 7.1%
		モス型半導体集積回路(メモリ)	▲ 5.8%	▲ 5.6%

鋳工業生産への業種別寄与度分解

- 平成27年12月の生産指数(季節調整済)は、はん用・生産用・業務用機械工業などが低下したため、前月比▲1.4%の低下。

(季節調整済、前月比、%、%ポイント)

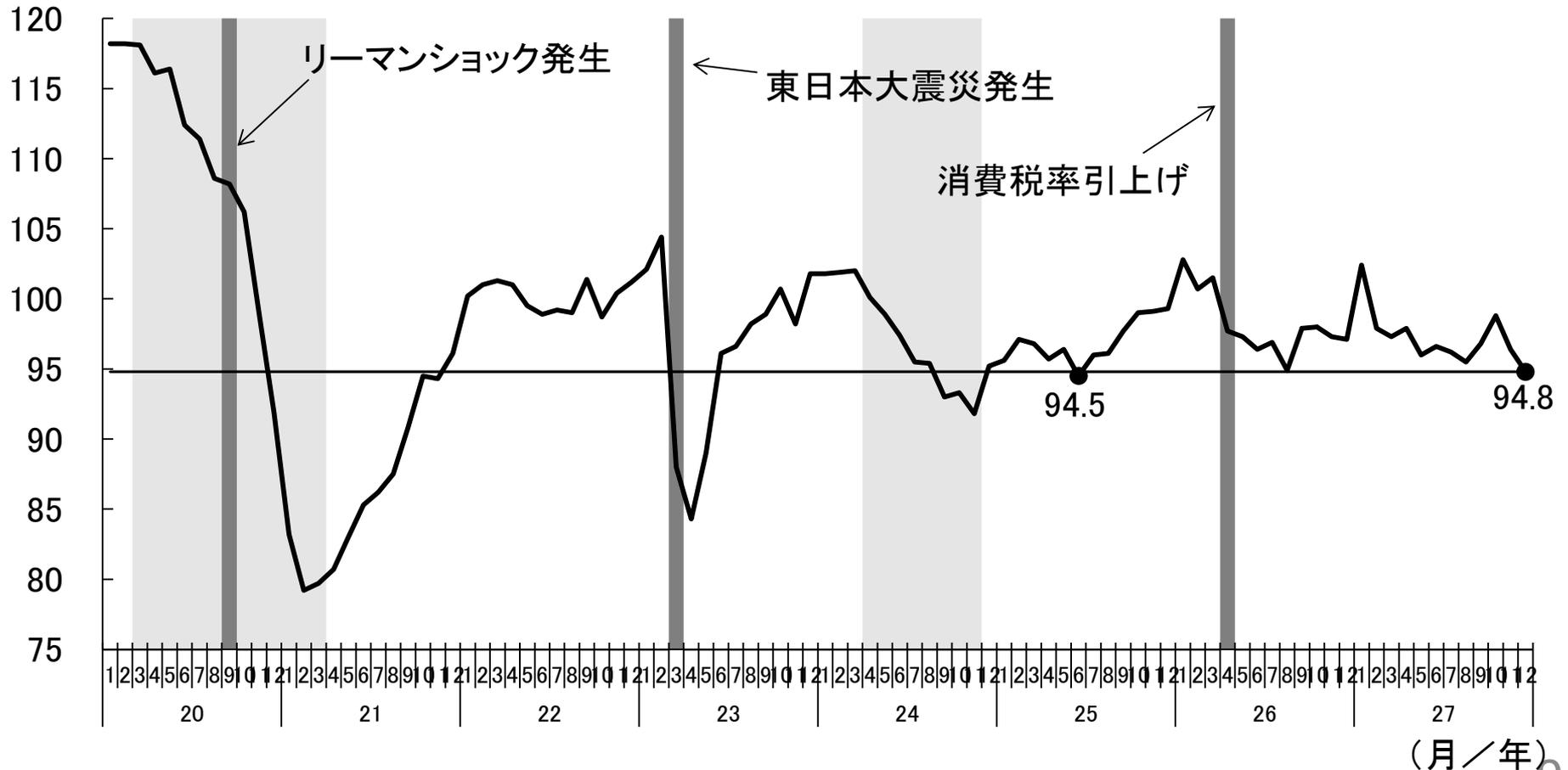


注:その他には、非鉄金属工業、金属製品工業、窯業・土石製品工業、石油・石炭製品工業、プラスチック製品工業、パルプ・紙・紙加工品工業、繊維工業、食料品・たばこ工業、その他工業、鋳業が含まれる。

鉛工業出荷指数の動向

- 平成27年12月の出荷指数は94.8(前月比▲1.7%)と2か月連続の低下。
- 平成25年6月の94.5以来の指数水準。

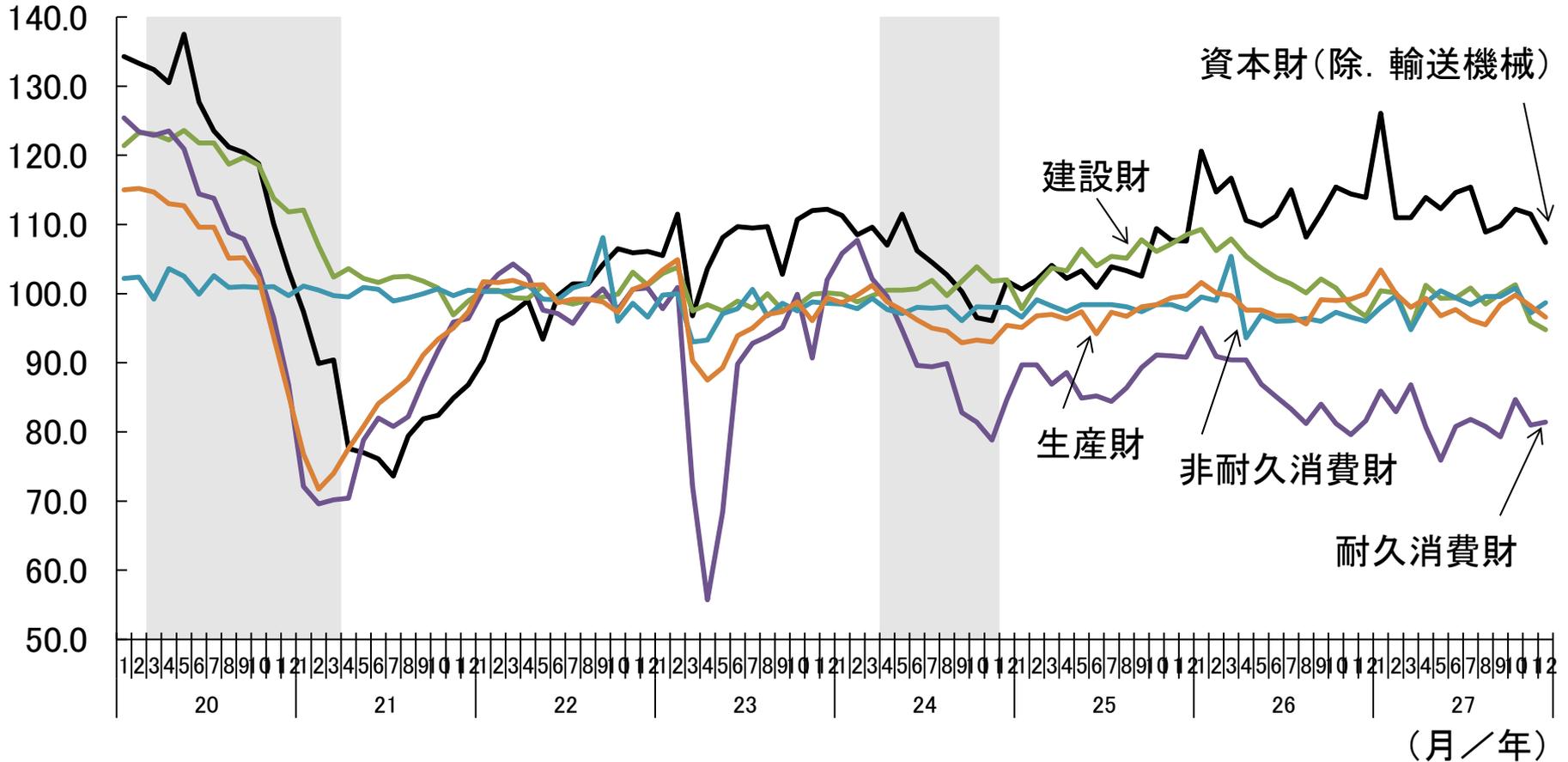
(22年=100、季節調整済)



(注) 薄色シャド一部分は景気後退局面。

財別出荷指数の動向

(22年=100、季節調整済)



(注) 1. 財の概要

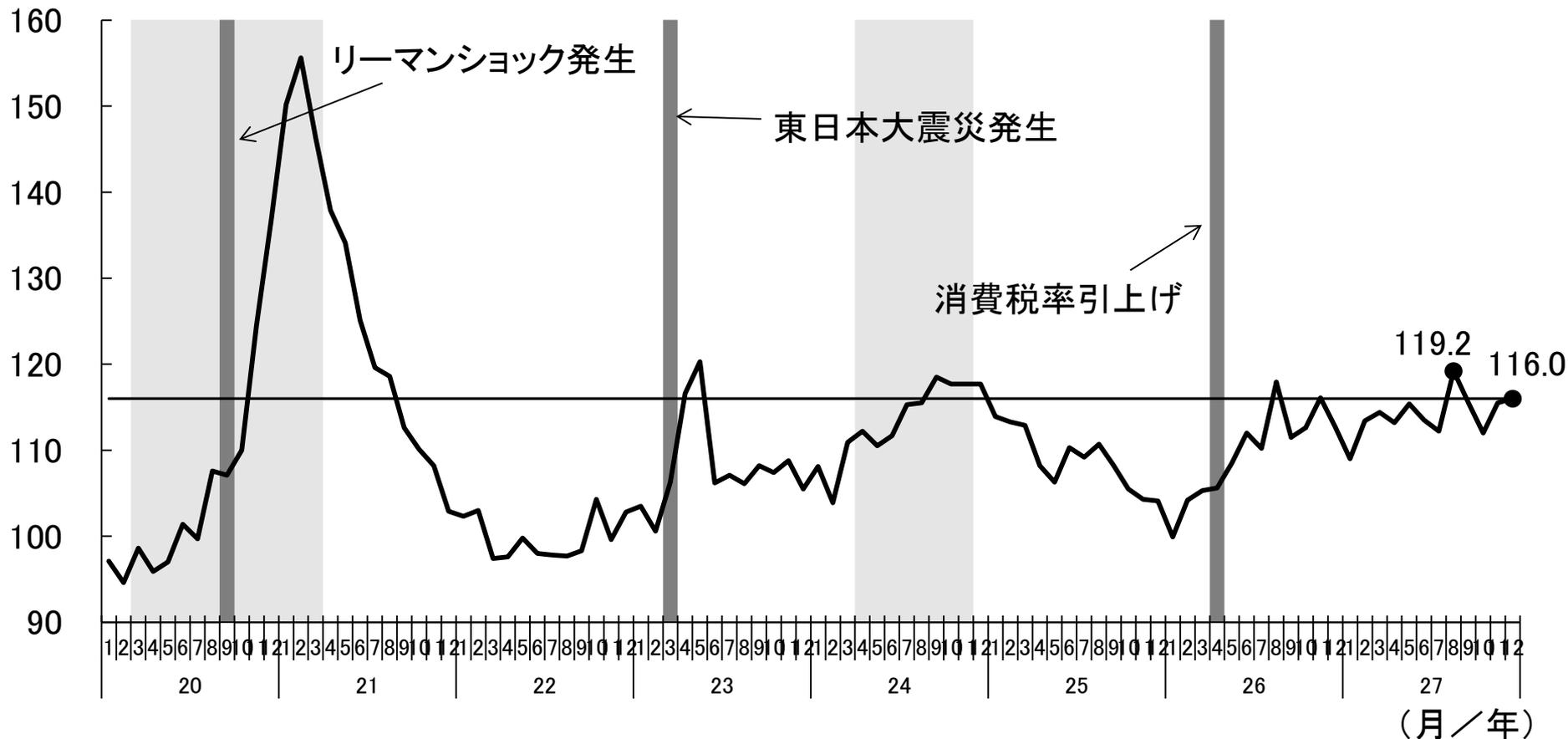
- ・資本財(除. 輸送機械): クレーンや金属工作機械など設備投資に向けられる製品
- ・建設財: 鉄骨やセメントなど建設投資に向けられる製品
- ・耐久消費財: テレビや電気冷蔵庫など家計で購入される製品
- ・非耐久消費財: 食料品や衣料品など家計で購入される製品
- ・生産財: 原材料として投入される製品

2. 薄色シャドー部分は景気後退局面。

鋳工業在庫率指数の動向

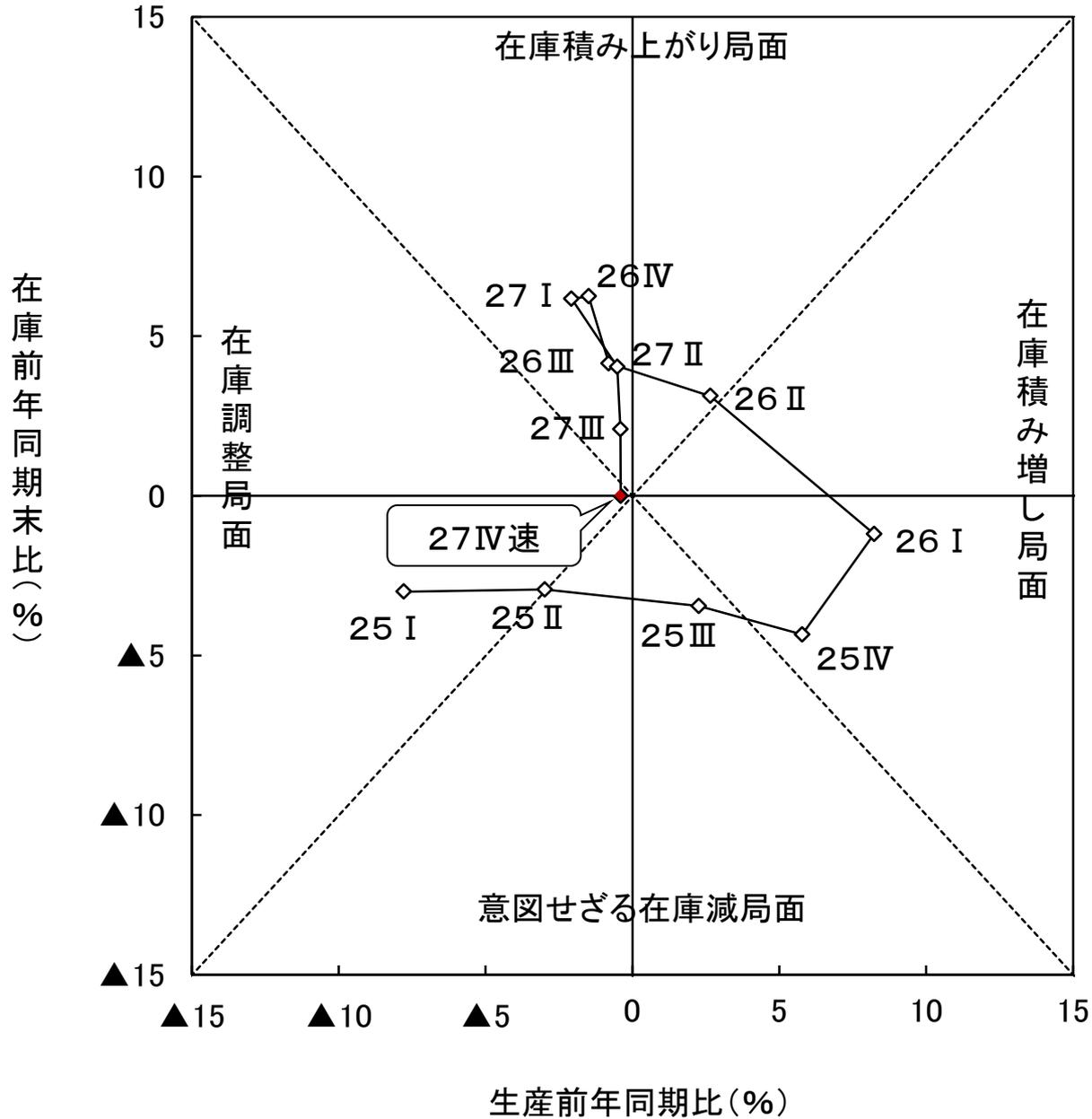
- 平成27年12月の在庫率指数は116.0(前月比0.4%)と2か月連続の上昇。
- 平成27年8月の119.2以来の指数水準。

(22年=100、季節調整済)



(注)薄色シャド一部分は景気後退局面。

鋳工業の在庫循環図



平成27年10～12月期(速報)各指数の状況

生産・出荷・在庫・在庫率指数

四半期	生産	出荷	在庫	在庫率
季調済指数	97.7	96.7	112.3	114.5
前月比	0.6%	0.5%	▲1.1%	▲1.0%
指数水準	H27.Ⅱ 98.3以来 ⅠH20.Ⅰ 116.8 ⅡH20.Ⅱ 114.8 ⅢH20.Ⅲ 110.5	H27.Ⅱ 96.8以来 ⅠH20.Ⅰ 118.2 ⅡH20.Ⅱ 115.0 ⅢH20.Ⅲ 109.4	H26.Ⅳ 112.3以来 (超)H26.Ⅲ 111.3以来 ①H23.Ⅰ 97.7 ②H21.Ⅳ、H22.Ⅲ 99.1 ③H22.Ⅰ 99.6	H27.Ⅱ 114.0以来 ①H20.Ⅰ 96.8 ②H22.Ⅲ 97.9 ③H20.Ⅱ 98.1
前期比の動き	3期ぶり+ (H27.Ⅰ以来)	3期ぶり+ (H27.Ⅰ以来)	2期連続▲ (H27.Ⅲ～当期)	3期ぶり▲ (H27.Ⅰ以来)
前期比幅	H27.Ⅰ 1.5%以来 ⅠH21.Ⅳ、23.Ⅲ 7.1% ⅡH21.Ⅲ 6.1% ⅢH21.Ⅱ 5.3%	H27.Ⅰ 1.7%以来 ⅠH23.Ⅲ 9.0% ⅡH21.Ⅳ 7.7% ⅢH21.Ⅲ 6.3%	H25.Ⅳ ▲1.9%以来 ①H21.Ⅰ ▲7.2% ②H21.Ⅱ ▲5.9% ③H23.Ⅰ ▲4.2%	H27.Ⅰ ▲1.3%以来 ①H21.Ⅱ ▲12.1% ②H21.Ⅲ ▲11.7% ③H21.Ⅳ ▲8.4%
前年同期比(原指数)	▲0.4%	▲0.8%	0.0%	0.6%
前年同期比の動き	6期連続▲ (H26.Ⅲ～当期) ・直近で6期以上連続▲ 6期連続▲ (H20.Ⅲ～21.Ⅳ)	6期連続▲ (H26.Ⅲ～当期) ・直近で6期以上連続▲ 6期連続▲ (H20.Ⅲ～21.Ⅳ)	—	7期連続+ (H26.Ⅱ～当期) ・直近で7期以上連続+ 10期連続+ (H19.Ⅱ～21.Ⅲ)
前年同期比幅	H27.Ⅲ ▲0.4%以来 (超)H27.Ⅱ ▲0.5%以来 ①H21.Ⅰ ▲33.2% ②H21.Ⅱ ▲27.3% ③H21.Ⅲ ▲19.7%	H27.Ⅰ ▲2.4%以来 ①H21.Ⅰ ▲33.1% ②H21.Ⅱ ▲27.7% ③H21.Ⅲ ▲19.2%	—	H27.Ⅲ 2.1%以来 ⅠH21.Ⅰ 56.2% ⅡH21.Ⅱ 35.6% ⅢH23.Ⅱ 16.5%

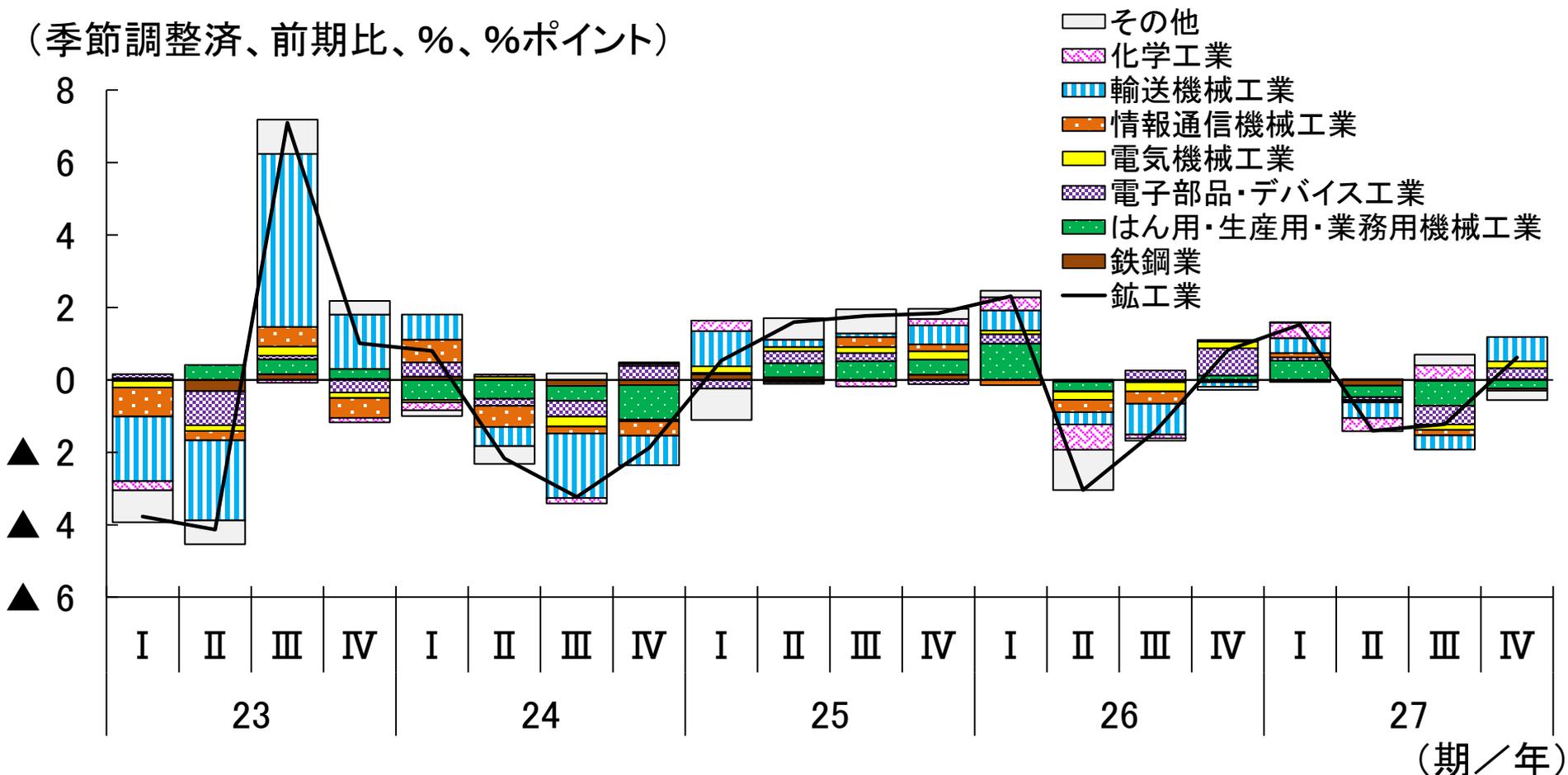
1) ▲はマイナス

2) Ⅰ～Ⅲは22年基準における最大値から上位3位まで、①～③は最小値から下位3位までの数値

鋳工業生産への業種別寄与度分解

- 平成27年10～12月期の生産指数(季節調整済)は、輸送機械工業などが上昇したため、前期比0.6%の上昇。

(季節調整済、前期比、%、%ポイント)



注:その他には、非鉄金属工業、金属製品工業、窯業・土石製品工業、石油・石炭製品工業、プラスチック製品工業、パルプ・紙・紙加工品工業、繊維工業、食料品・たばこ工業、その他工業、鋳業が含まれる。

平成27年(速報)各指数の状況

生産・出荷・在庫・在庫率指数

年次	生産	出荷	在庫	在庫率
原指数	98.2	97.2	112.3	114.1
前年比	▲ 0.8%	▲ 1.0%	0.0%	3.9%
指数水準	H25 97.0以来 ①H21 86.5 ②H25 97.0 ③H23 97.2	H25 96.9以来 ①H21 86.6 ②H23 96.3 ③H25 96.9	—	H21 127.2以来 I H21 127.2 II H27 114.1 III H24 113.2
前年比の動き	2年ぶり▲ (H25以来)	2年ぶり▲ (H25以来)	—	2年連続+ (H26~当年)
前年比幅	H25 ▲0.8%以来 (超) H23 ▲2.8%以来 ①H21 ▲21.9% ②H23 ▲2.8% ③H25,H27 ▲0.8%	H23 ▲3.7%以来 ①H21 ▲21.7% ②H23 ▲3.7% ③H27 ▲1.0%	—	H24 4.7%以来 I H21 20.3% II H20 8.3% III H23 8.1%

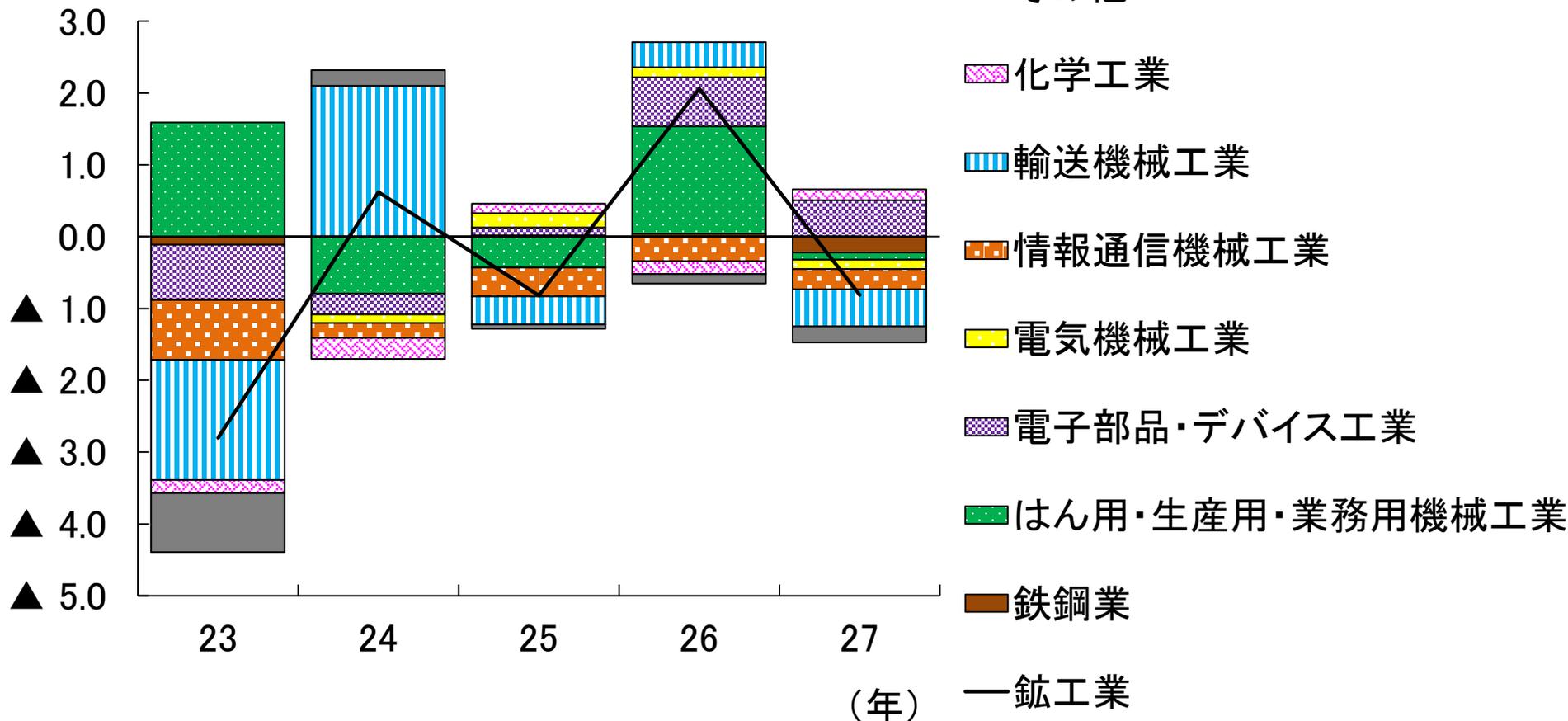
1) ▲はマイナス

2) I ~ IIIは22年基準における最大値から上位3位まで、①~③は最小値から下位3位までの数値

鋁工業生産への業種別寄与度分解

- 平成27年の生産指数(原指数)は、輸送機械工業などが低下したため、前年比▲0.8%の低下。

(原指数、前年比、%、%ポイント)



注:その他には、非鉄金属工業、金属製品工業、窯業・土石製品工業、石油・石炭製品工業、プラスチック製品工業、パルプ・紙・紙加工品工業、繊維工業、食料品・たばこ工業、その他工業、鋁業が含まれる。